

平成28年8月出水について 釧路川流域の状況報告

目 次

1. 釧路川流域の出水状況報告

- 1-1. 平成28年8月の降雨の概要
- 1-2. 出水時の水位
- 1-3. 出水時の流量
- 1-4. 出水時の釧路湿原の様子

2. 幌呂地区湿原再生区域の状況

- 2-1. 幌呂地区湿原再生区域の状況

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります。

1. 釧路川流域の出水状況報告

1-1. 平成28年8月の降雨の概要

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

3時間降水量 (既往最大降水量とH28.8降水量の比較)

- ・ 流域内15観測所中、2観測所で観測史上第1位を記録した。
- ・ H28.8流域内最多3時間降水量 84mm (奥久著呂観測所)

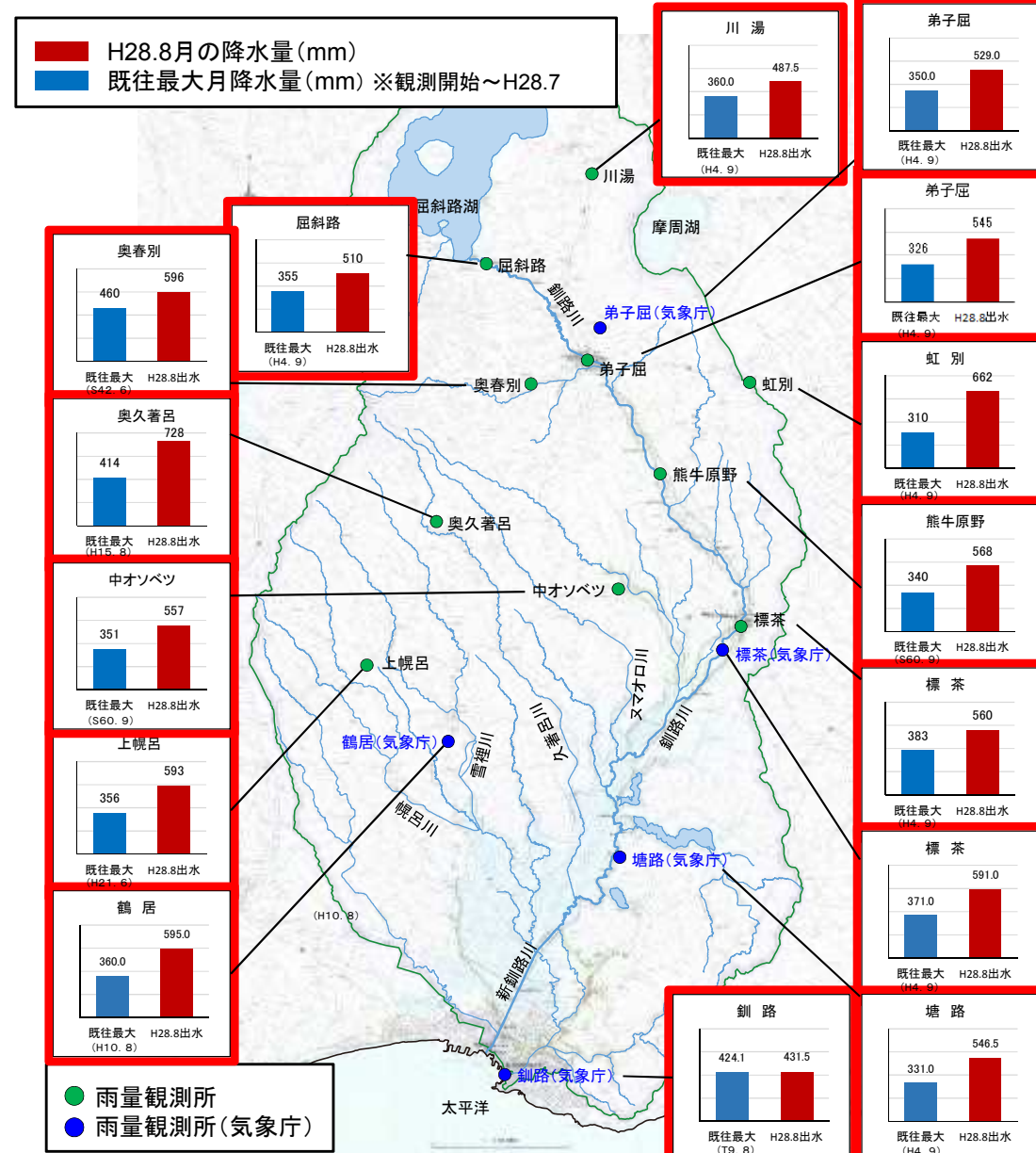
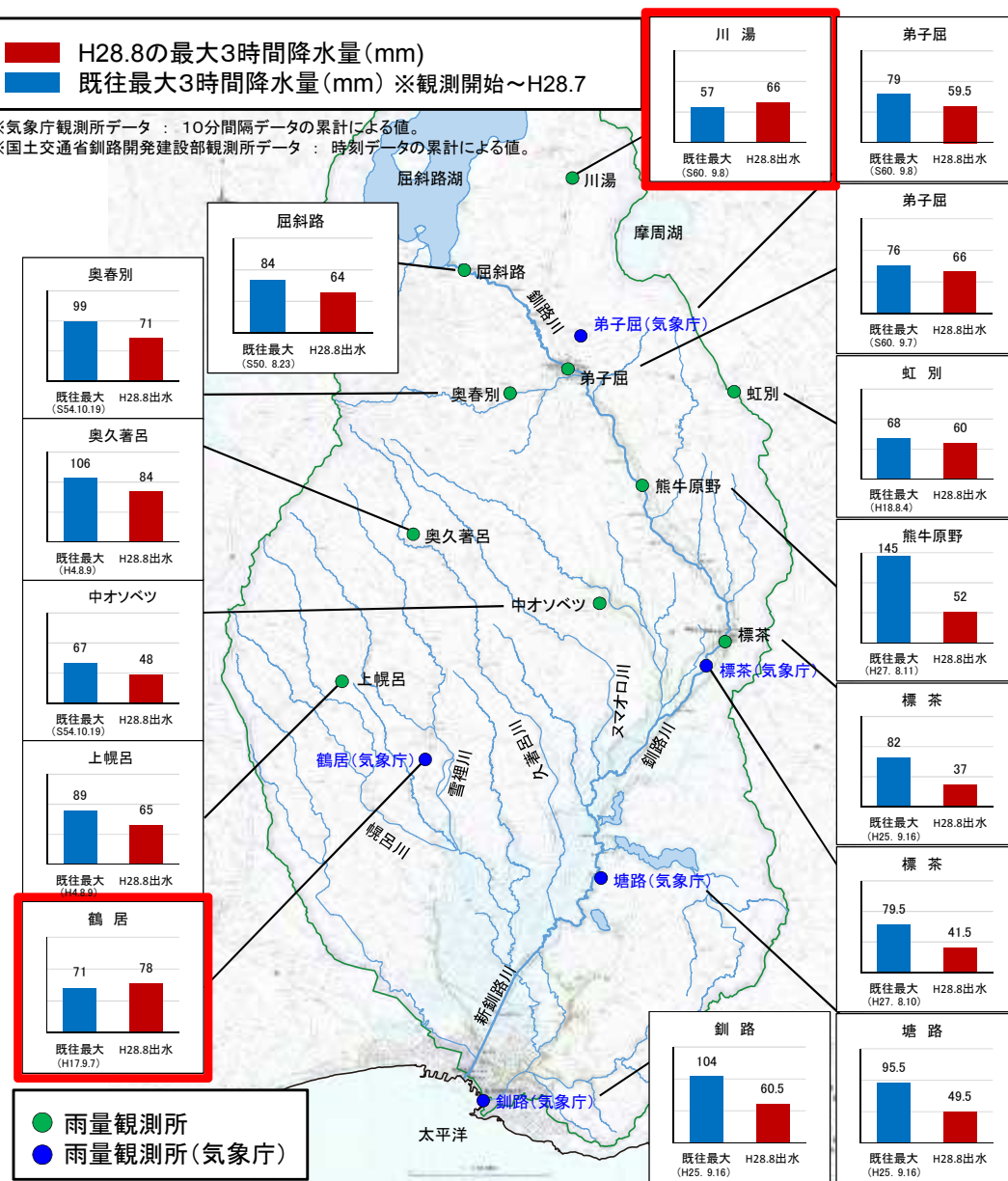
月降水量 (既往最大降水量とH28.8降水量の比較)

- ・ 流域内全観測所で観測史上第1位を記録した。
- ・ 流域内最多月降水量 728mm (平成28年8月)奥久著呂観測所

■ H28.8の最大3時間降水量(mm)
■ 既往最大3時間降水量(mm) ※観測開始~H28.7

■ H28.8月の降水量(mm)
■ 既往最大月降水量(mm) ※観測開始~H28.7

※気象庁観測所データ：10分間隔データの累計による値。
※国土交通省釧路開発建設部観測所データ：時刻データの累計による値。



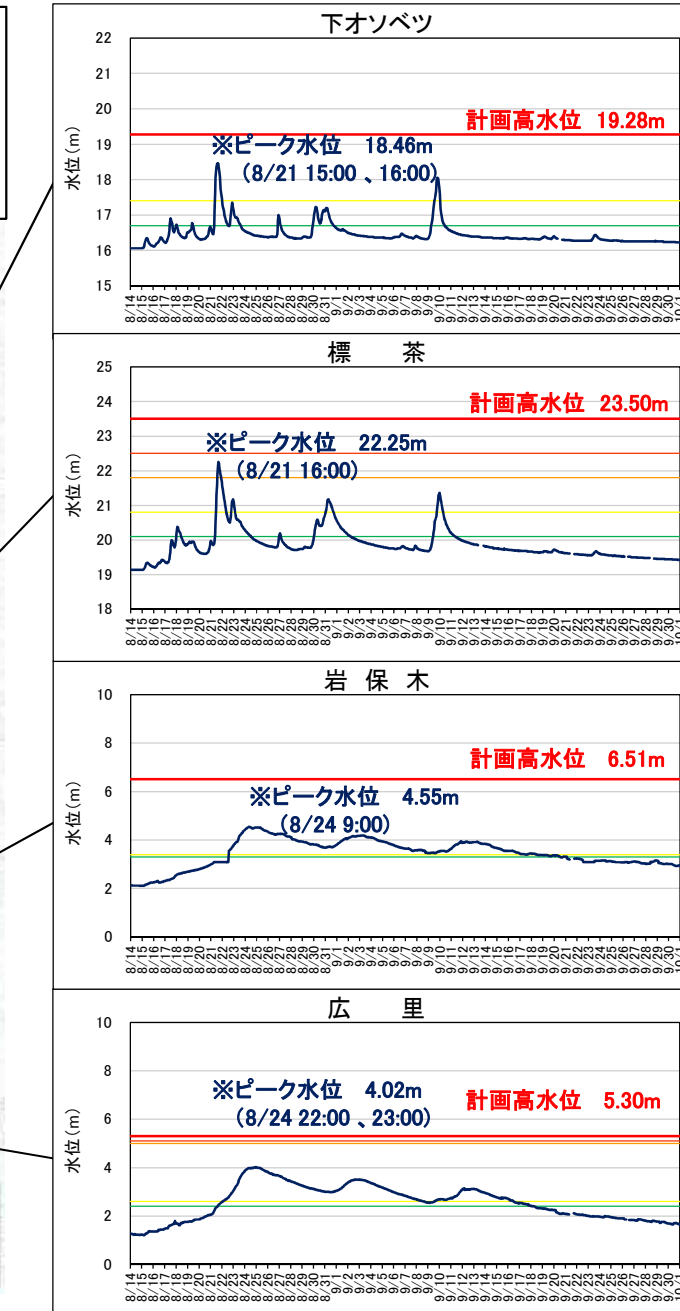
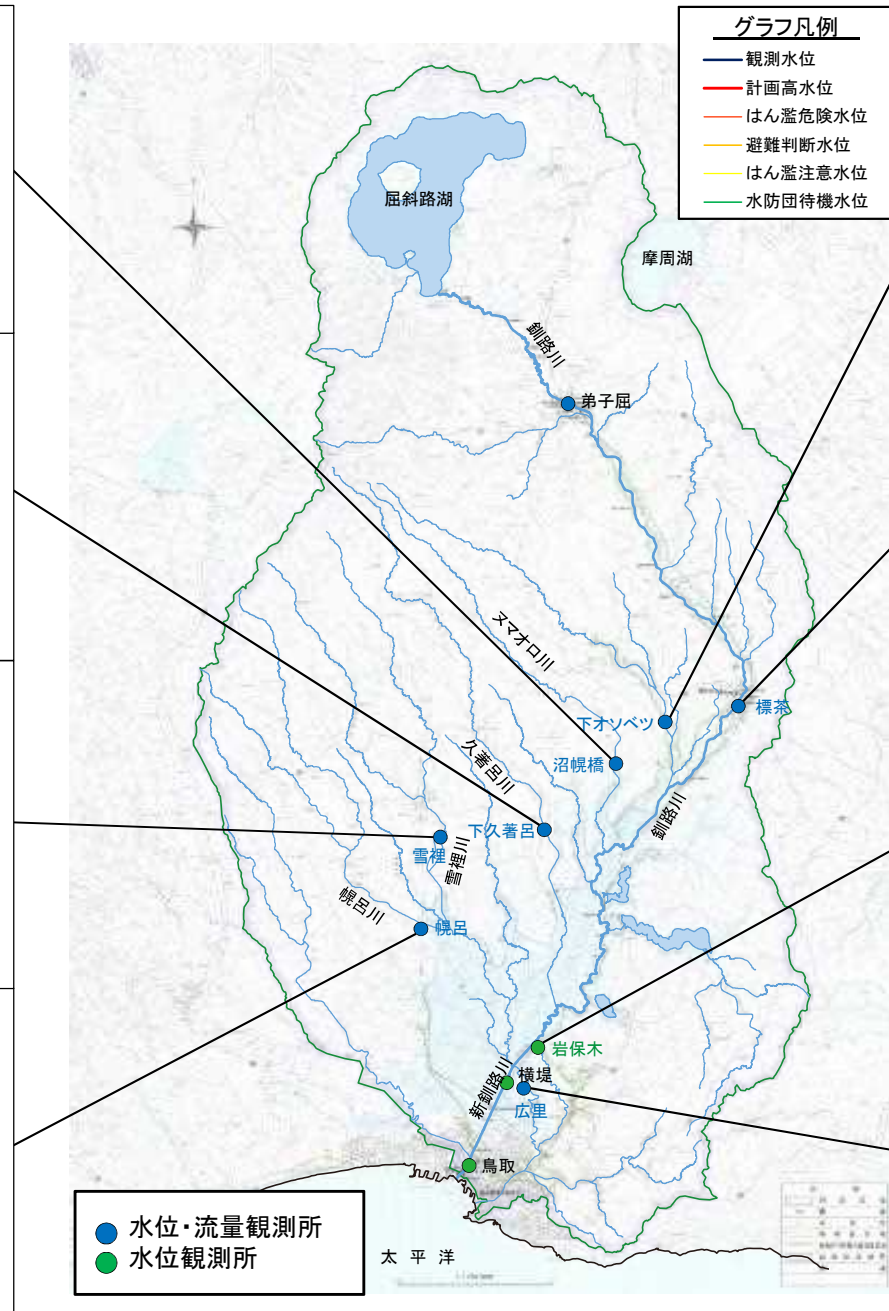
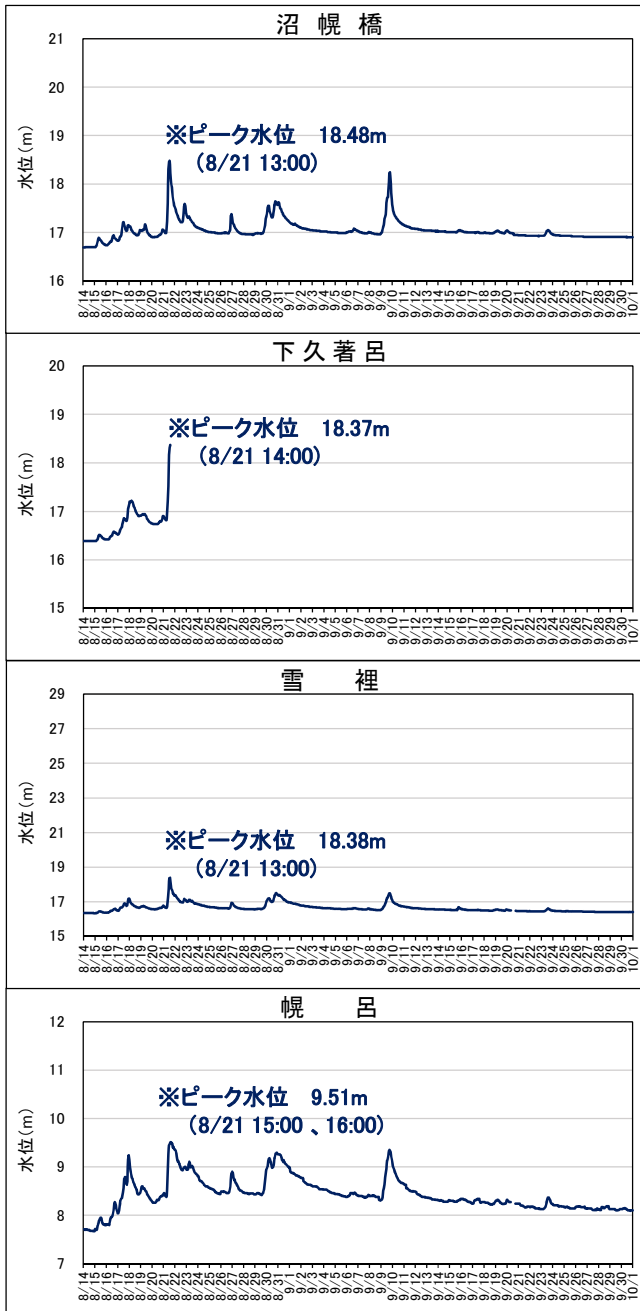
● 雨量観測所
● 雨量観測所(気象庁)

● 雨量観測所
● 雨量観測所(気象庁)

1-2. 出水時の水位 ① 出水時の水位

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

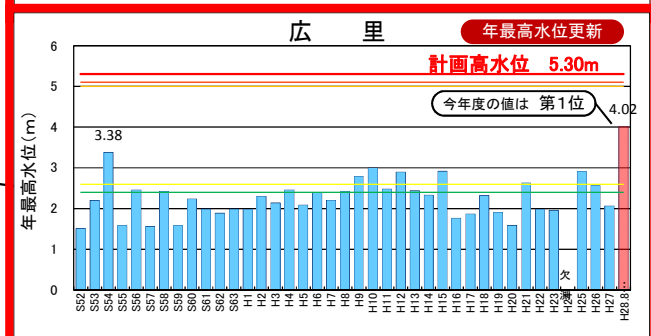
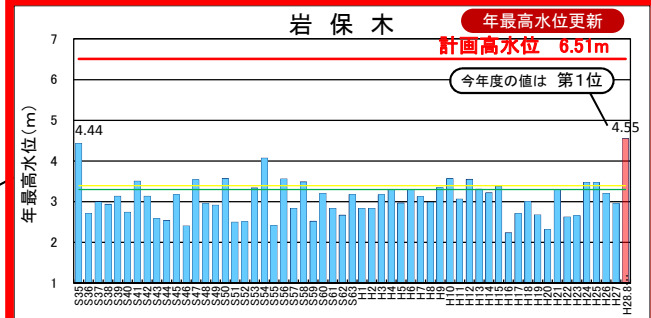
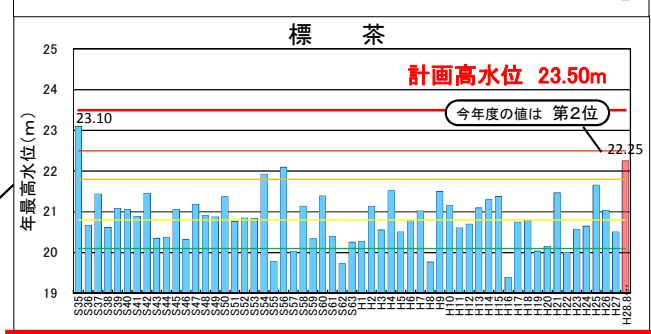
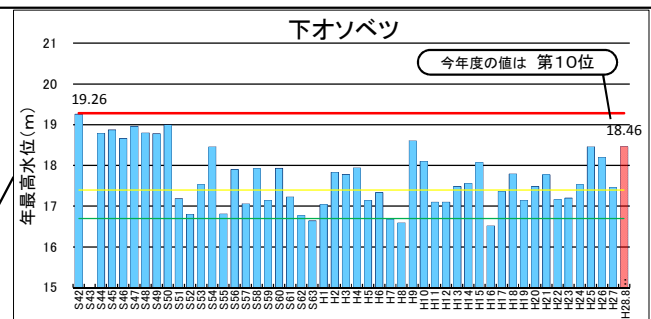
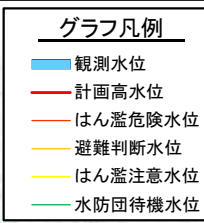
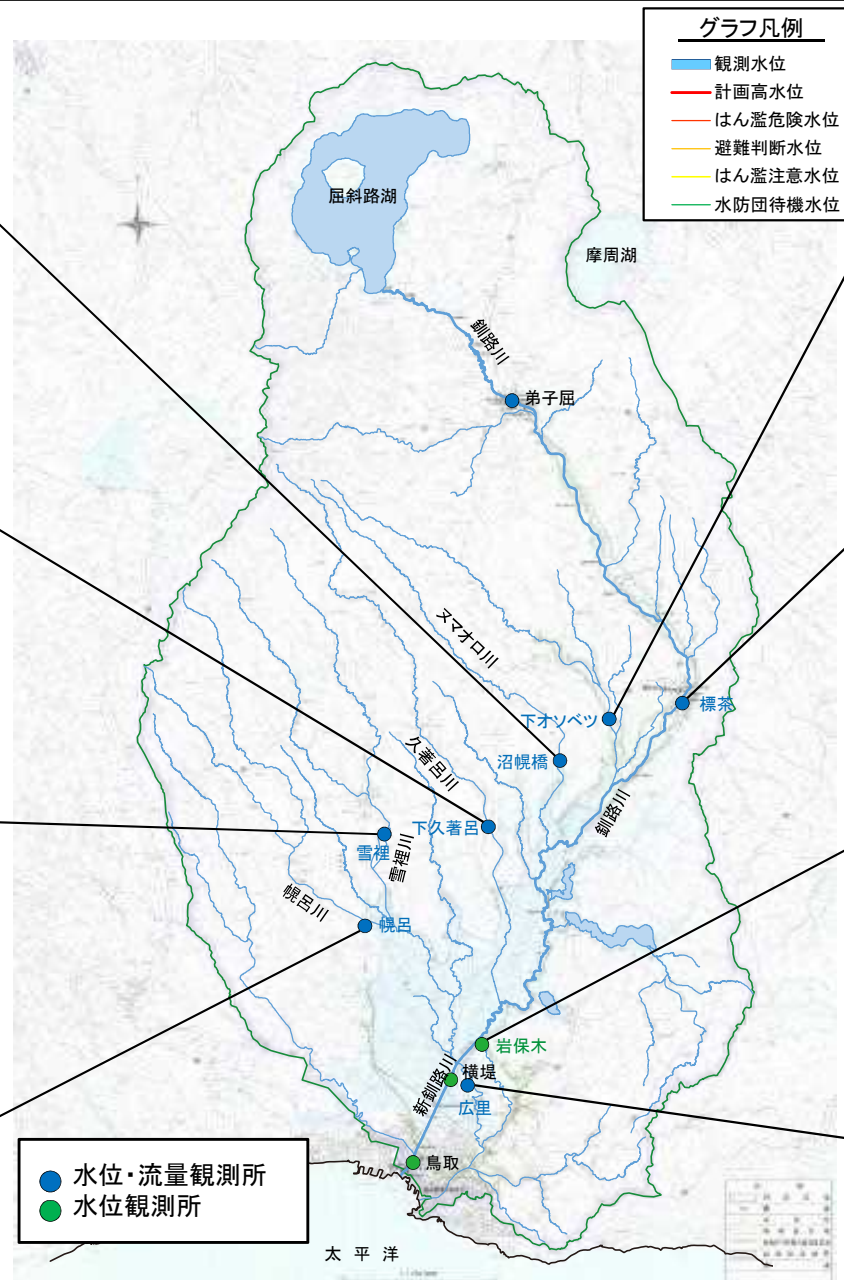
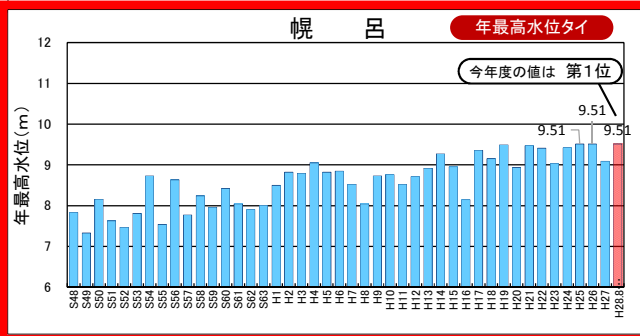
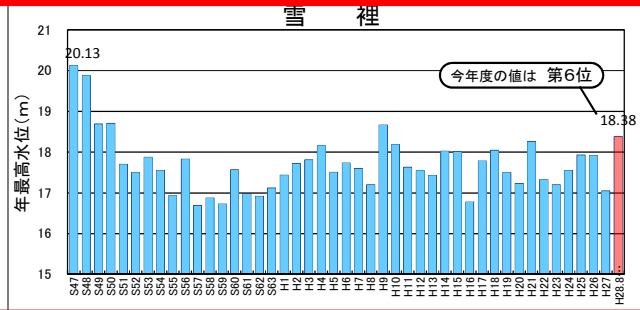
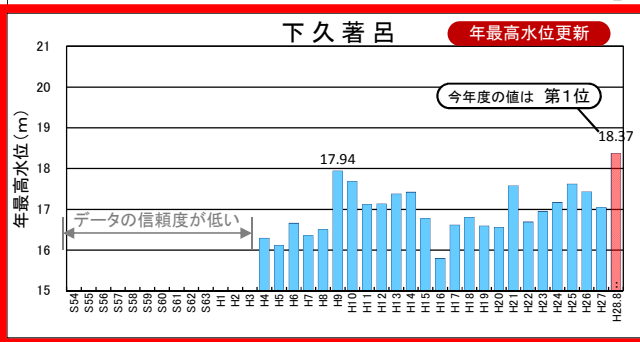
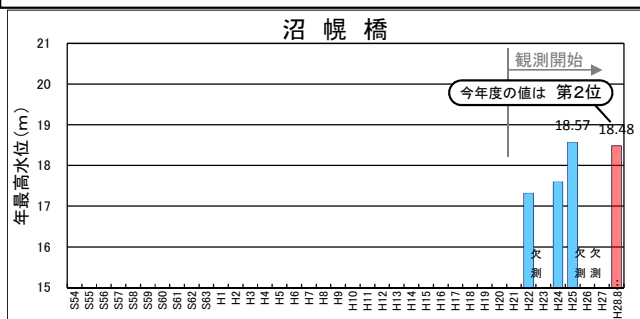
- ・ 水位のピークは、釧路川本川上流や支川では8月21日で、本川下流では8月24日であった。



1-2. 出水時の水位 ② 年最高水位

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

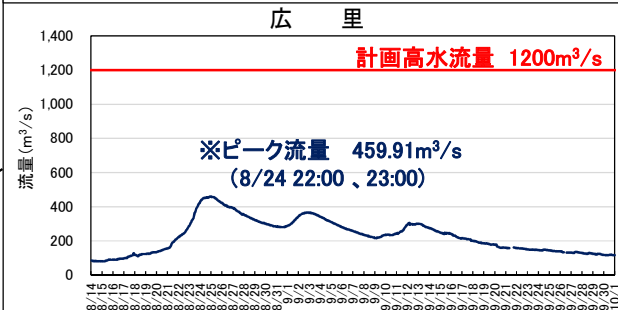
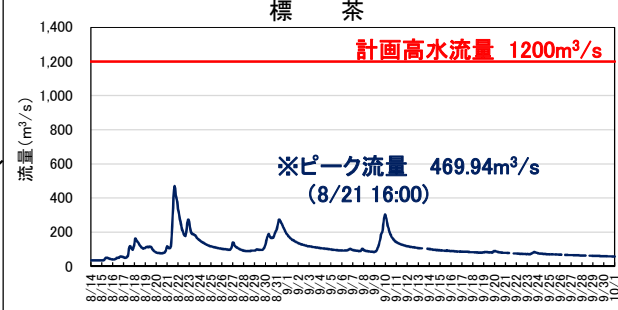
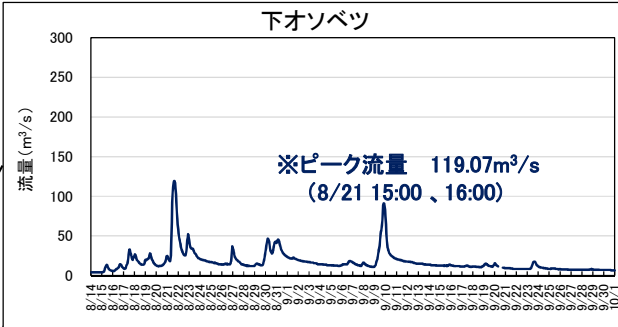
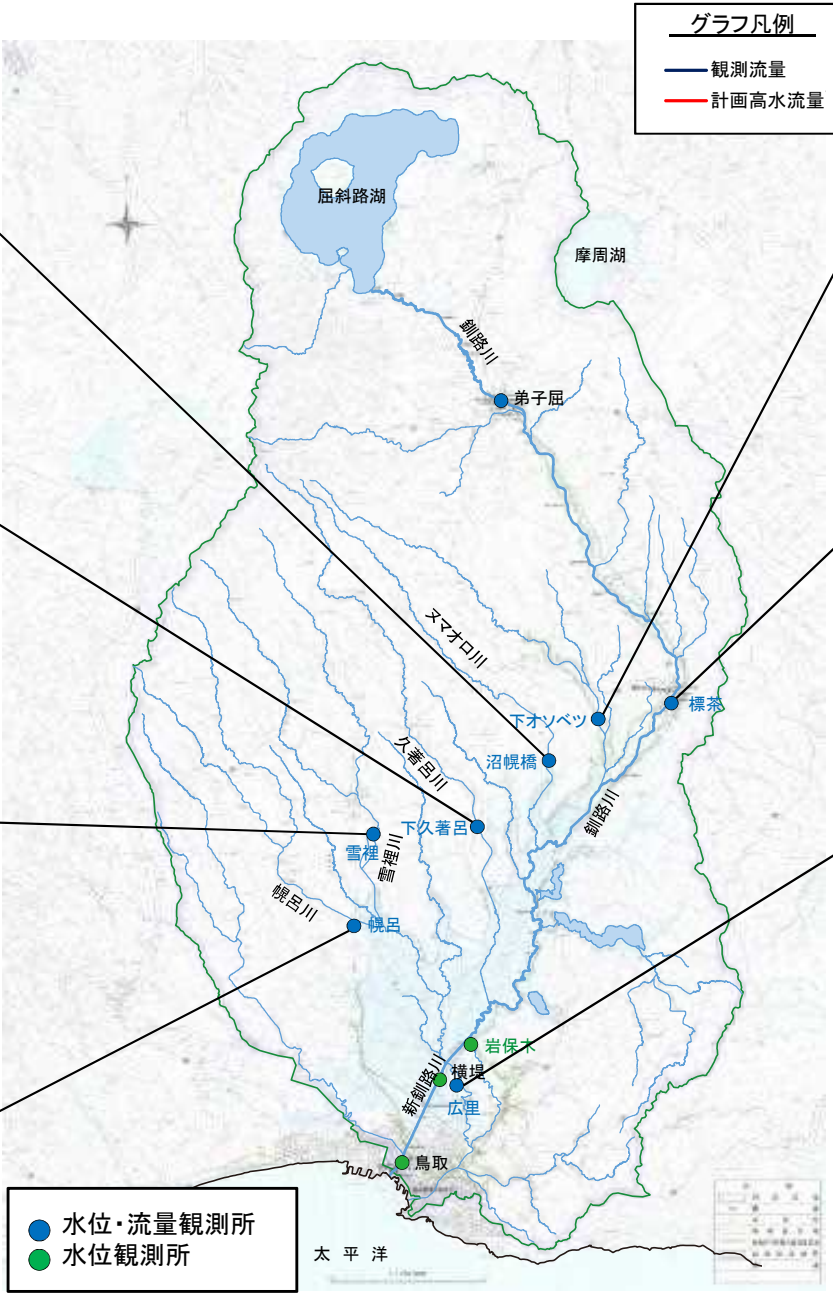
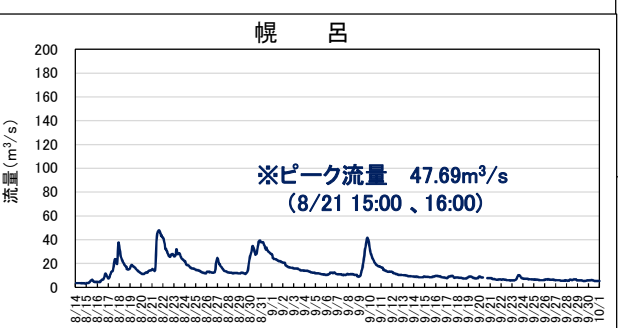
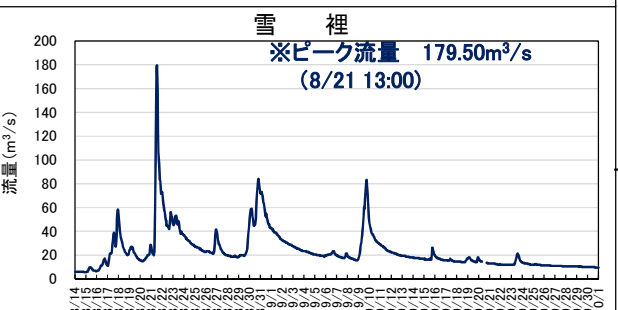
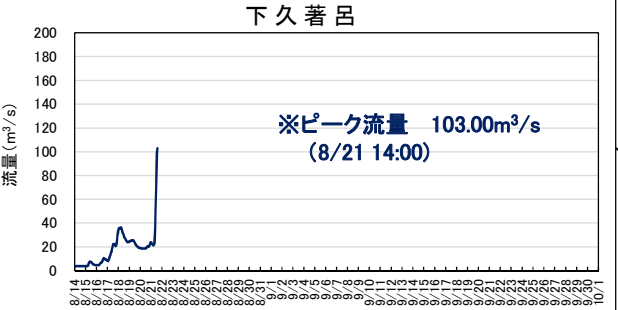
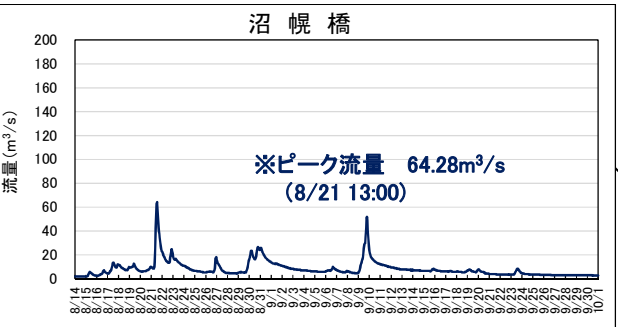
- 岩保木、広里、下久著呂、幌呂観測所において、既往最高水位を更新した。



1-3. 出水時の流量 ① 出水時の流量

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

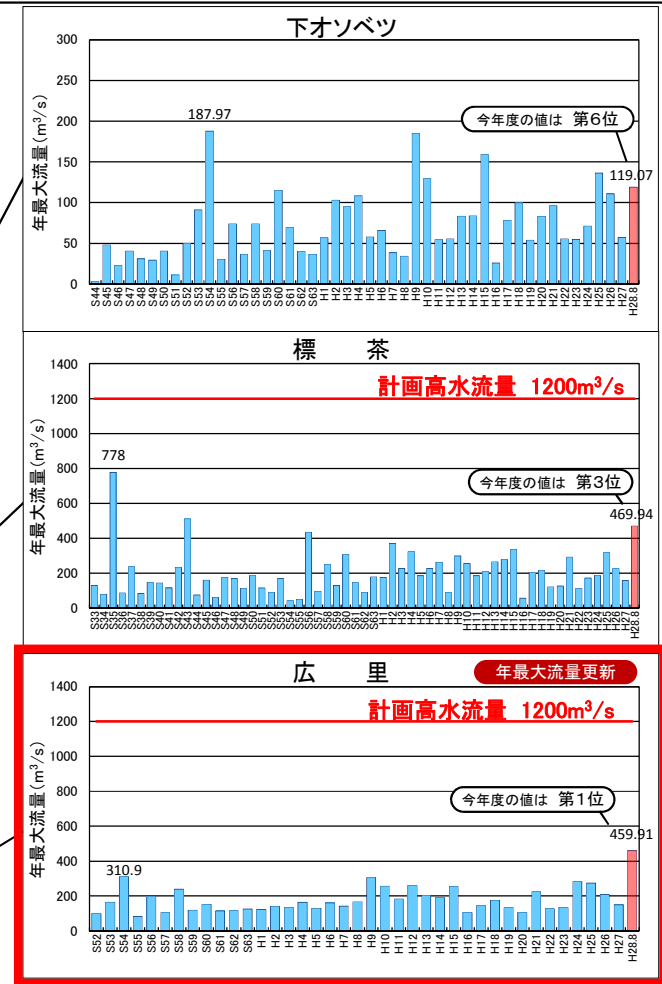
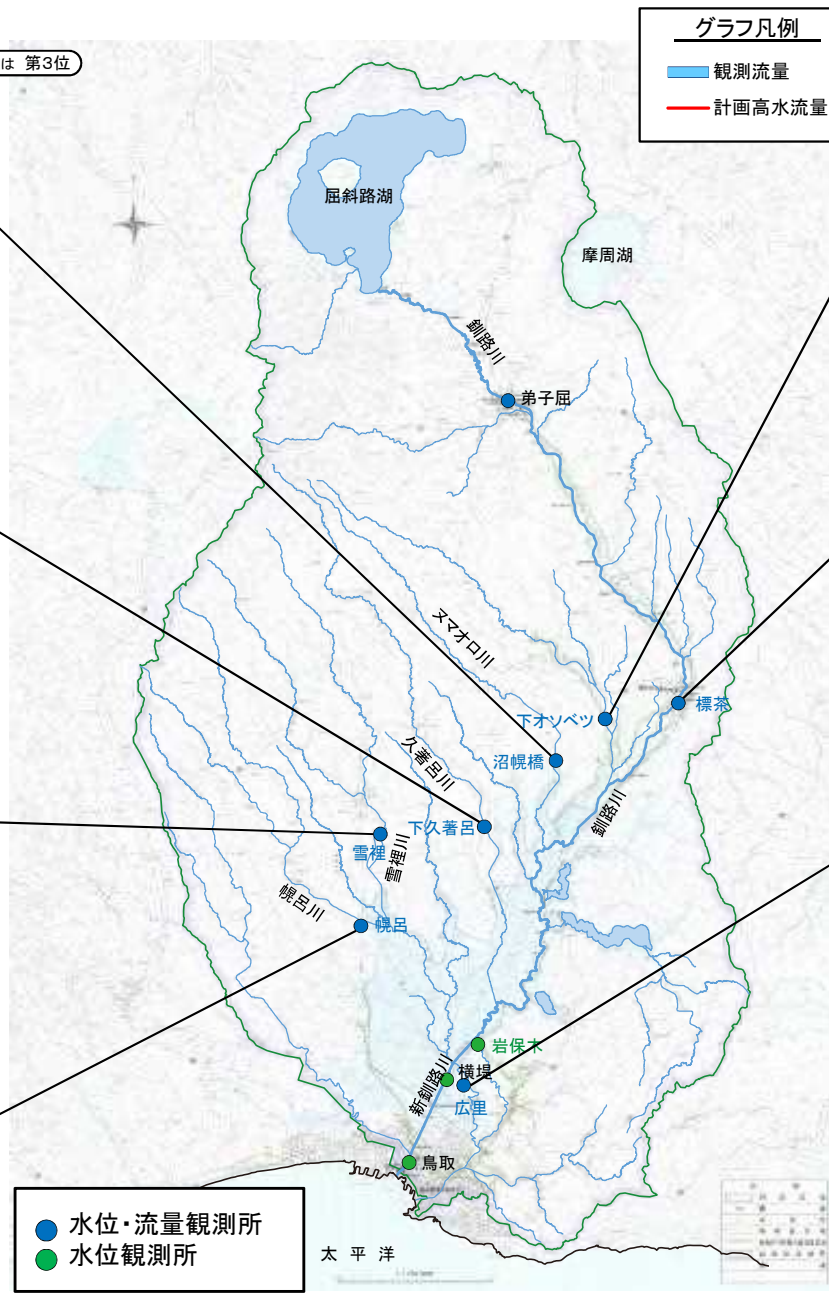
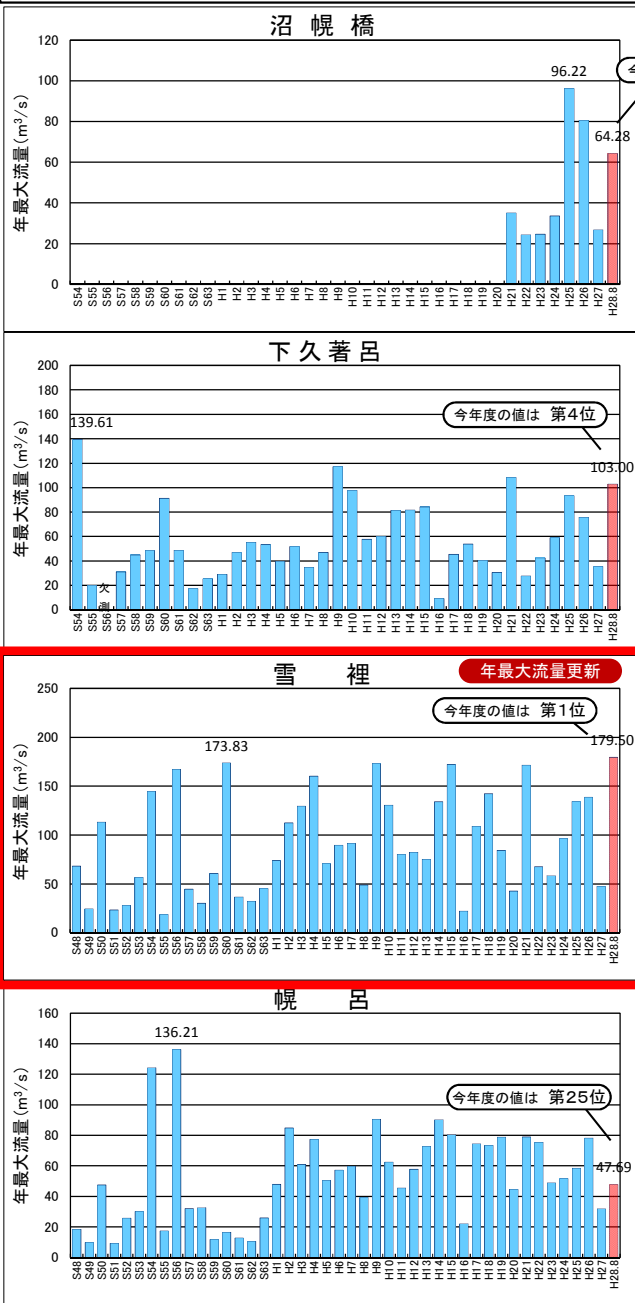
・ 流量のピークは釧路川本川上流や支川では8月21日で、本川下流では8月24日であった。

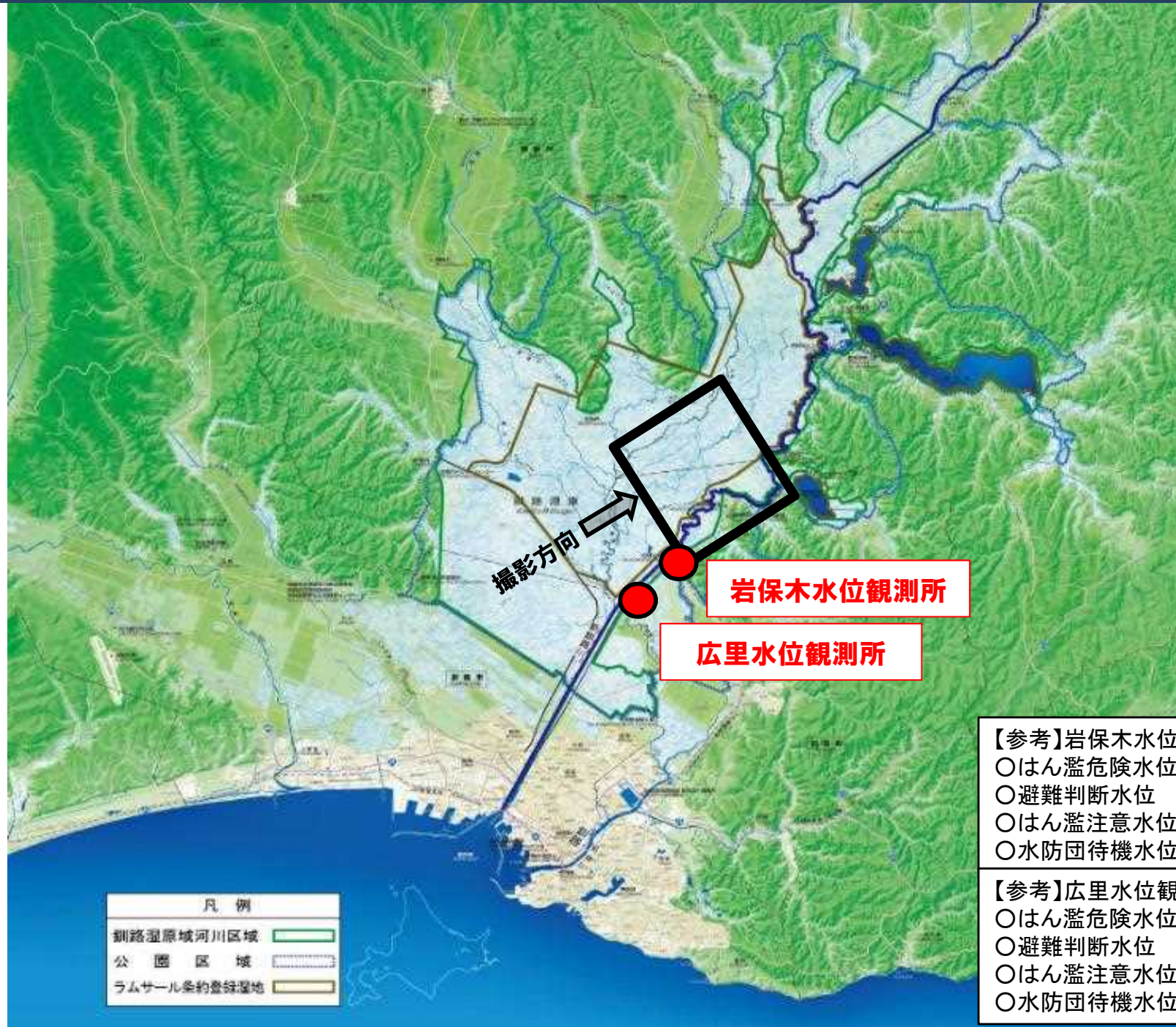


1-3. 出水時の流量 ② 年最大流量

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

- ・ 広里観測所において、既往最高流量を更新した。





平常時



平成27年7月8日

釧路川河川水位 EL=1.62 [岩保木水位観測所]

1-4. 出水時の釧路湿原の様子 (3/4)

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

出水時



平成28年8月24日

釧路川河川水位 EL=4.55 [岩保木水位観測所]

1-4. 出水時の釧路湿原の様子 (4/4)

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

□岩保木水位観測所

平成27年7月 8日 [EL=1.62]
 平成28年8月24日 9:00 [EL=4.55] 最高水位
 (昭和35年3月15日 [EL=4.44] 既往最高水位)
 平成28年9月20日 13:00 [EL=3.29] 水防団待機水位を下回る

□広里水位観測所

平成27年7月 8日 [EL=0.80]
 平成28年8月24日 23:00 [EL=4.02] 最高水位
 (昭和54年4月11日 [EL=3.38] 既往最高水位)
 平成28年9月18日 8:00 [EL= 2.39] 水防団待機水位を下回る

【参考】岩保木水位観測所 基準水位
 ○はん濫危険水位 [EL= -]
 ○避難判断水位 [EL= -]
 ○はん濫注意水位 [EL=3.40]
 ○水防団待機水位 [EL=3.30]

【参考】広里水位観測所 基準水位
 ○はん濫危険水位 [EL=5.10]
 ○避難判断水位 [EL=5.00]
 ○はん濫注意水位 [EL=2.60]
 ○水防団待機水位 [EL=2.40]



岩保木水位観測所

広里水位観測所

(参考) 基準水位について

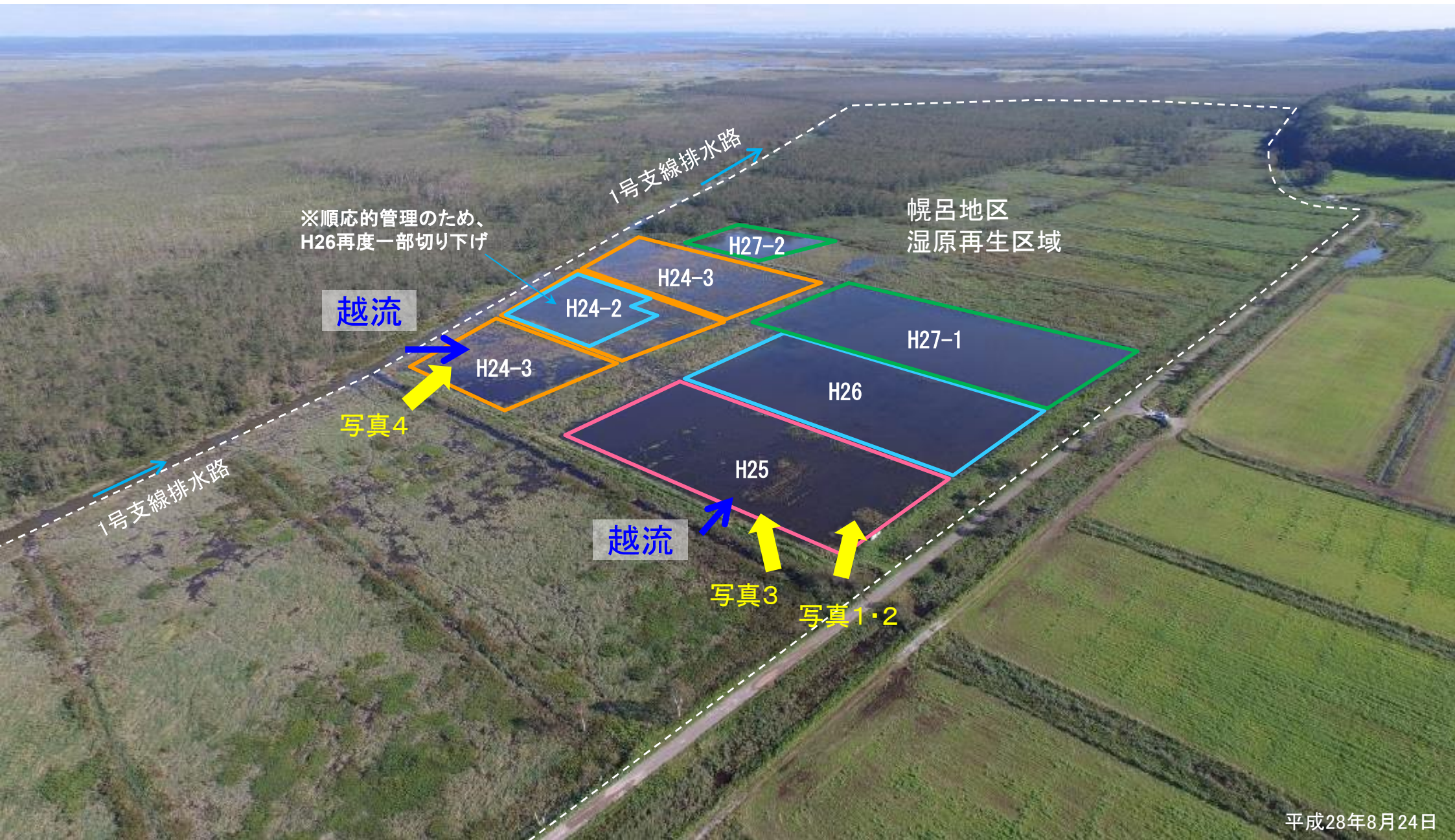


2. 幌呂地区湿原再生区域の状況

平成28年8月の大雨後の湿原再生区域の状況



湿原再生区域に排水路から水が流入し湛水している。



○増水によって、地盤切り下げ箇所は全域が冠水しました。

平常時

写真1



平成28年7月14日

増水時

写真2



平成28年8月22日

越流時の様子①

写真3



越流時の様子②

写真4



出水後の様子①

写真3



出水後の様子②

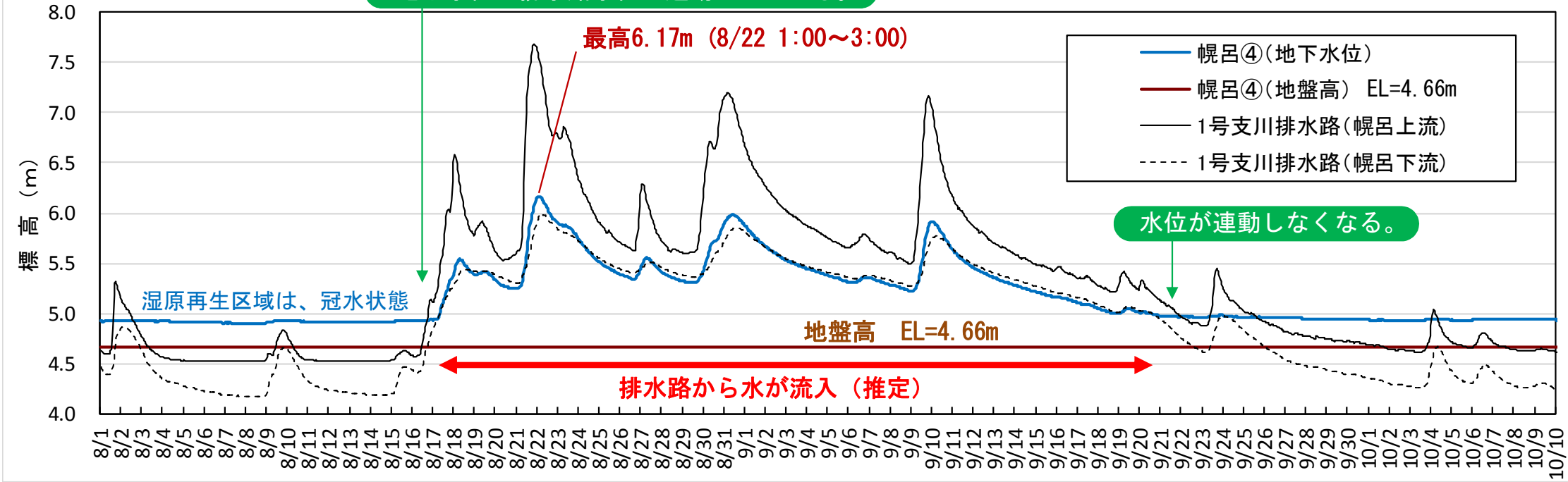
写真4



2-1. 幌呂地区湿原再生区域の状況 (5/5)

※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変更となる場合があります

地下水位と排水路水位が連動しはじめる。



- ・ 8月の大雨以前は冠水状態で水位はほぼ変化していない。
- ・ 8/16以降の大雨で排水路水位が上昇して湿原再生区域内に排水路の水が流入するようになった。
- ・ 排水路からの流入は地下水位と排水路水位が連動している8/17から9/21まで約1ヶ月間続いていたと推定される。